

## 部活動地域移行に関するアンケート(教職員対象)結果

### 1. 概要

調査対象：校長、教頭、教諭、養護教諭、事務職員

実施期間 1月27日～2月13日

回答数 (全75)

仙崎中14 深川中28 三隅中11 日置中12 菱海中10

### 2. Nクラが始まり平日の時間外業務時間は少なくなった。

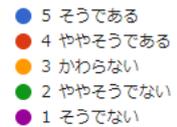
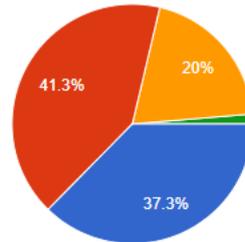
そうである 37.3%

ややそうである 41.3%

かわらない 20%

ややそうでない 1.3%

そうでない 0%



### 3. 放課後の時間の使い方について(Nクラ開始後)

#### (1) 教材研究

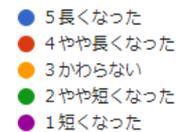
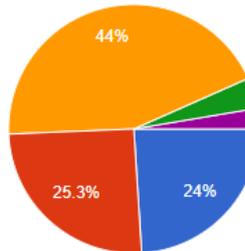
長くなった 24%

やや長くなった 25.3%

かわらない 44%

やや短くなった 4%

短くなった 2%



#### (2) 行事等の準備

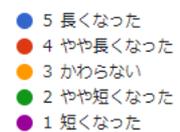
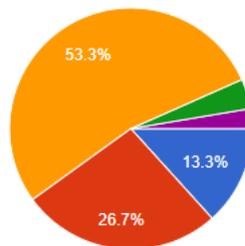
長くなった 13.3%

やや長くなった 26.7%

かわらない 53.3%

やや短くなった 2.7%

短くなった 4%



#### (3) 生徒の補充学習

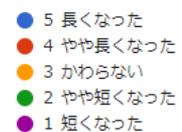
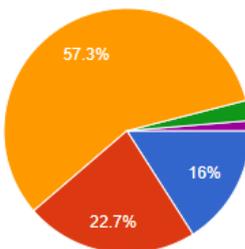
長くなった 16%

やや長くなった 22.7%

かわらない 57.3%

やや短くなった 1.3%

短くなった 2.7%



#### (4) 教員同士の情報交換

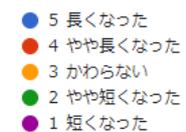
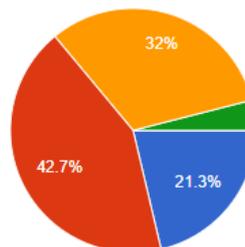
長くなった 21.3%

やや長くなった 42.7%

かわらない 32%

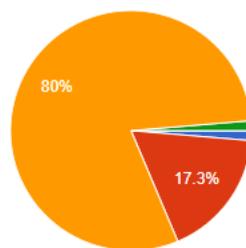
やや短くなった 4%

短くなった 0%



### (5) 研修や会議

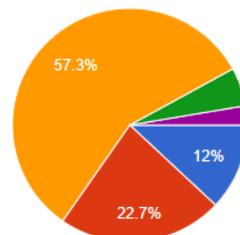
長くなった 1.3%  
やや長くなった 17.3%  
かわらない 80%  
やや短くなった 1.3%  
短くなった 0%



● 5 長くなった  
● 4 やや長くなった  
● 3 かわらない  
● 2 やや短くなった  
● 1 短くなった

### (6) 担当の校務分掌

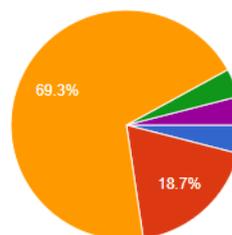
長くなった 12%  
やや長くなった 22.7%  
かわらない 57.3%  
やや短くなった 5.3%  
短くなった 0%



● 5 長くなった  
● 4 やや長くなった  
● 3 かわらない  
● 2 やや短くなった  
● 1 短くなった

### (7) 生徒指導対応

長くなった 4%  
やや長くなった 18.7%  
かわらない 69.3%  
やや短くなった 4%  
短くなった 4%



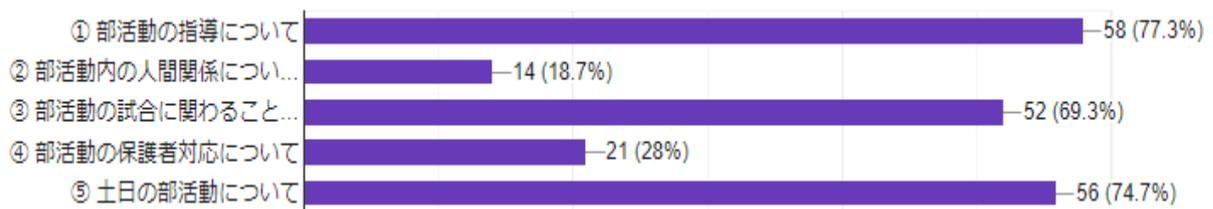
● 5 長くなった  
● 4 やや長くなった  
● 3 かわらない  
● 2 やや短くなった  
● 1 短くなった

### (8) その他 (自由記述 一部抜粋)

- ・生徒に対しても自分自身に対しても時間の使い方を工夫するようになりました。
- ・放課後の効果的な活用と働き方改革を両輪で取り組む必要があります
- ・地域移行になって、学習指導に向けた準備に十分な時間を当てられるようになった。学習が苦手な生徒に対しての補充学習の時間にあたるなど生徒にとってもプラスになっていると感じる。
- ・生徒管理の責任がかからないため、勤務時間の終了時刻が本来あるべきものになった。
- ・これまでなされてきた業務の見直しの中では、最も効果が顕著な施策である。
- ・Nクラブの指導にあたっているため、指導日以外の日業務を計画的に進めておくことで効率化を図ることができ、業務改善につながった。
- ・進路指導に時間を充てられるようになった。
- ・平日の勤務時間はあまり変わらないが、土日の負担感はかなり軽減されている。
- ・時間外の勤務時間が大きく減少した。大変ありがたい
- ・地域奉仕として参加しているのに、Nクラブに参加する教員への負担が大きくなっている。
- ・保護者対応、保護者連絡の時間。教室整備の時間。家庭訪問の時間。明るいうちに行うことができるようになった。
- ・他の業務に早い時間から取り組めるので、退校時間が早くなった。

#### 4. Nクラが始まり、教職員の負担がなくなった・軽くなったことについて (複数回答可、最大3つまで)

- ① 部活動の指導 77.3%
- ② 部活動内の人間関係について 18.7%
- ③ 部活動の試合に関わること（引率、運営について） 69.3%
- ④ 部活動の保護者対応について 28%
- ⑤ 土日の部活動 74.7%

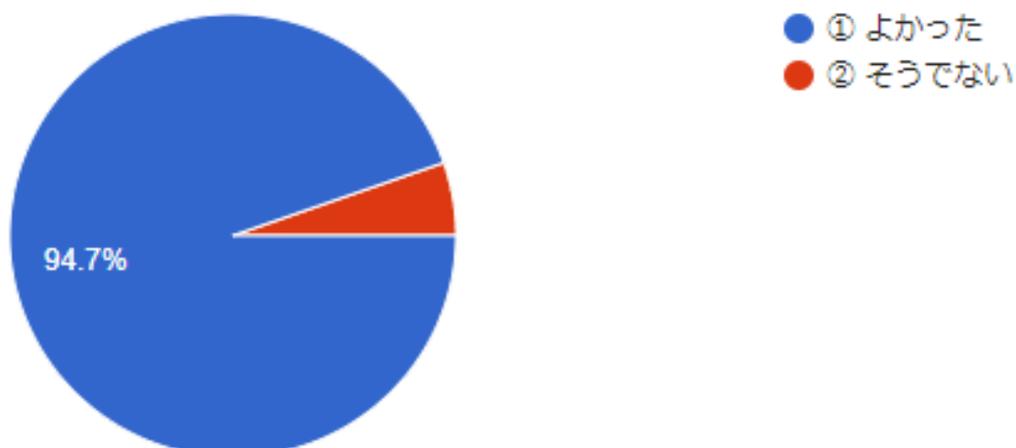


(自由記述)

- ・部活動だと専門でない競技を担当することも多々ありましたが、Nクラになってそういうストレスもなくなりました。
- ・救急対応のために保健室で待機することがなくなり、放課後の時間を職員室での情報共有や保健業務に充てるできるようになりました。

#### 5. 総合的に判断し、部活動が地域移行してよかった

よかった 94.7%  
そうでない 5.3%



## 6. 自由記述(一部抜粋)

- ・深川の会場だけでは場所的に狭くて十分な指導ができないスポーツもあるので、深川に集中ではなく、他校の会場を有効的に活用することも必要なのではないかと思います。(バスケット、バレー、卓球)
- ・生徒、指導者共に、無理のない持続可能な取り組みを今後も継続していくべきだと考えます。指導者のウェルビーイングを大切にしていける視点は、もち続けてほしい。
- ・教員側から活動の様子があまりわからないことは、良いと考える教員もいる一方、学校と地域活動で生じた事案を連携した上での生徒指導対応という面では課題かもしれない。
- ・Nクラが始まって、教員の負担は確実に減っています。ただ、指導者として教員に頼っている部分もあるので、持続可能な仕組みとして機能させるには、もう少し地域の方が前に出た方がよいのではないかと思います。
- ・クラブでの方針やルールを指導者間で共通理解して、運営を進めること。目標の確認。目標に向けて練習計画を立て、その目標の達成に向けて、生徒に身につけさせたいことを全ての指導者が同じベクトルで指導にあたること。指導者が単発の指導にならず、ある程度継続性をもって指導にあたれるとよい。
- ・Nクラでの活動は、学校からは、なかなか見えづらい。予定が学校に一つ見える形があるとよい。
- ・全国に広がればよいなど
- ・母校への愛着というか、試合を応援する機会もなくなり、なんだか寂しいです。冬場、暗い中を自転車で帰っている生徒もいて、心配です。
- ・他地区のことを考えると、移行に当たっては関係者のご苦労は大変なものだったと思いますが、良かったと思います。これから生じる問題点を改良していけると良いと思います。
- ・全県のモデルとなる大変素晴らしい取り組みだと感じます。全県に先駆けた取り組みでとても大変だったと思います。担当の方々ありがとうございます。
- ・前例があまりない中での取組で、関係各所のご苦労は想像を絶するものがあつたはずですが、ご尽力に大変感謝しております。放課後の子供の居場所として、レククラブ等の活動もありがたいです。
- ・指導者と学校との情報共有する場があるとありがたい。Nクラと学校が共通して子どもたちに教えることは何か、共通認識をもって共に育てていきたい。